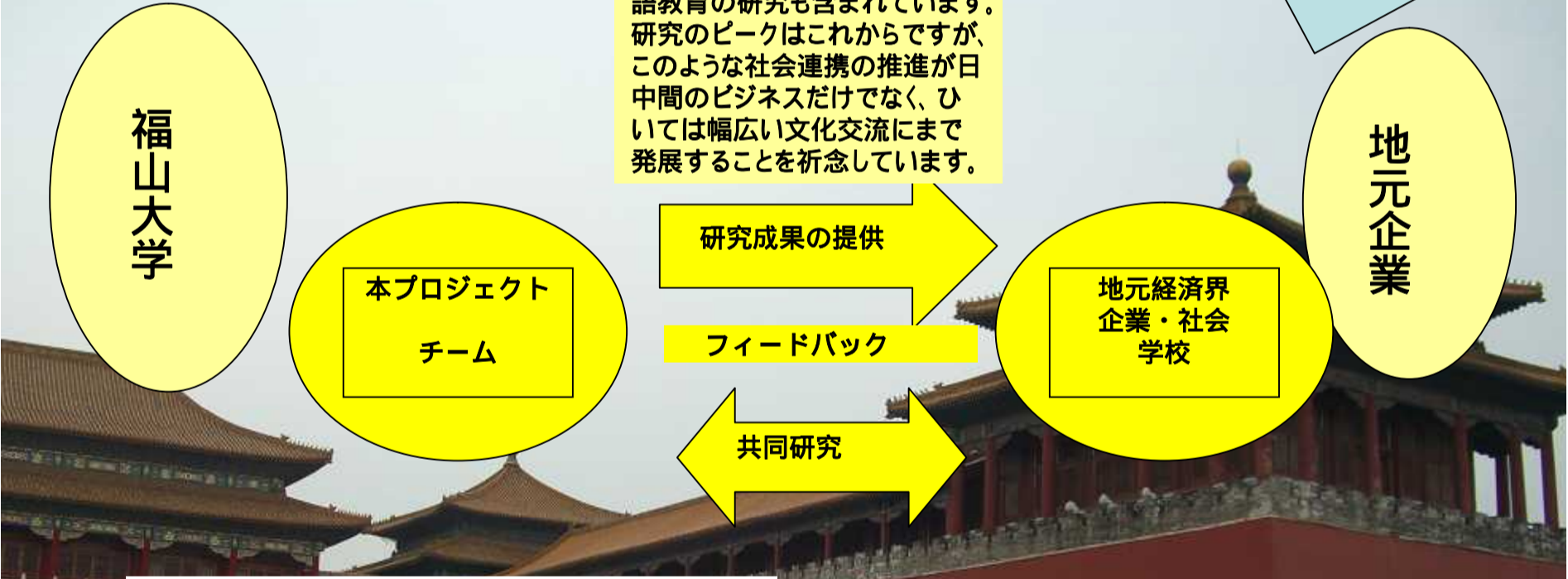
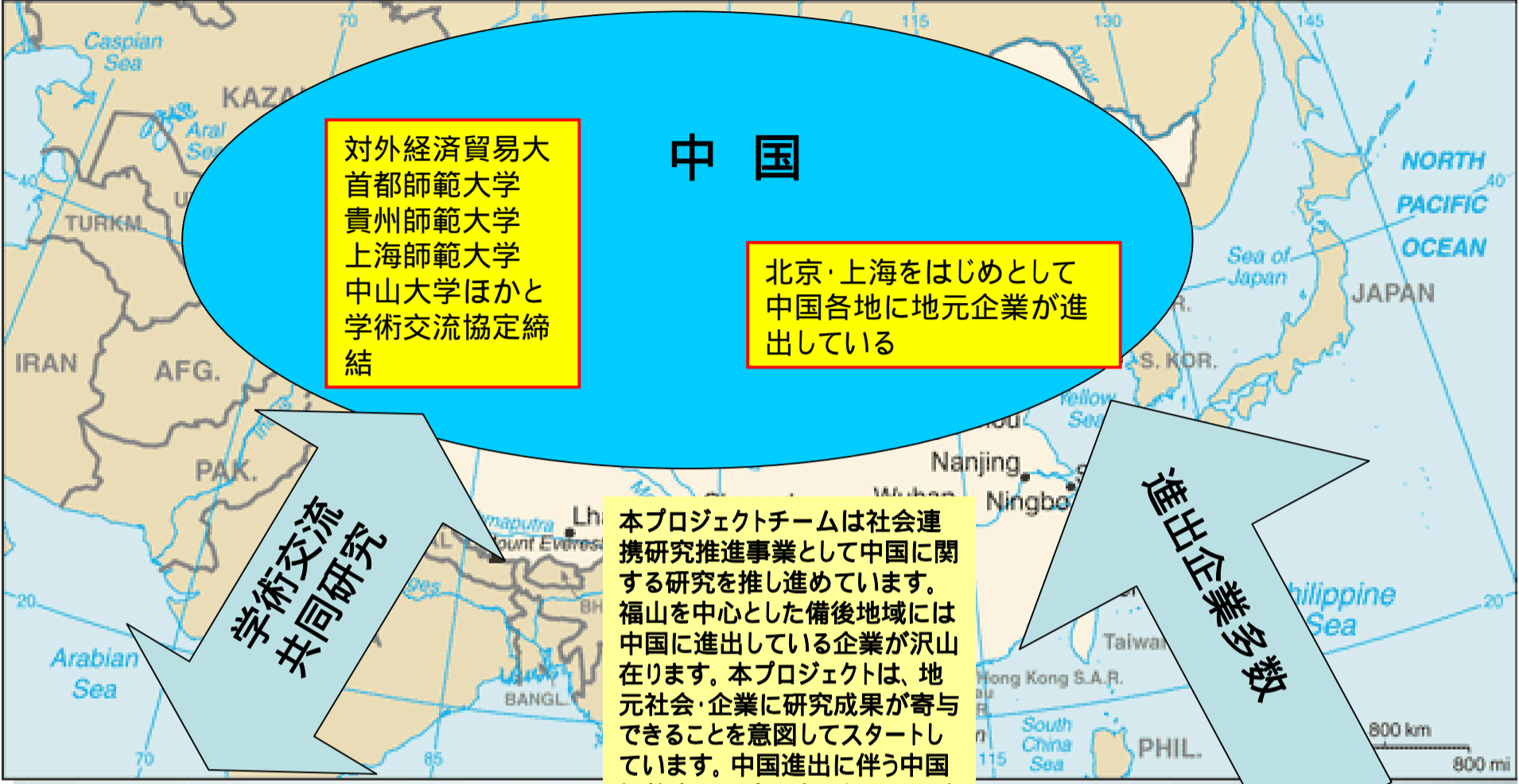
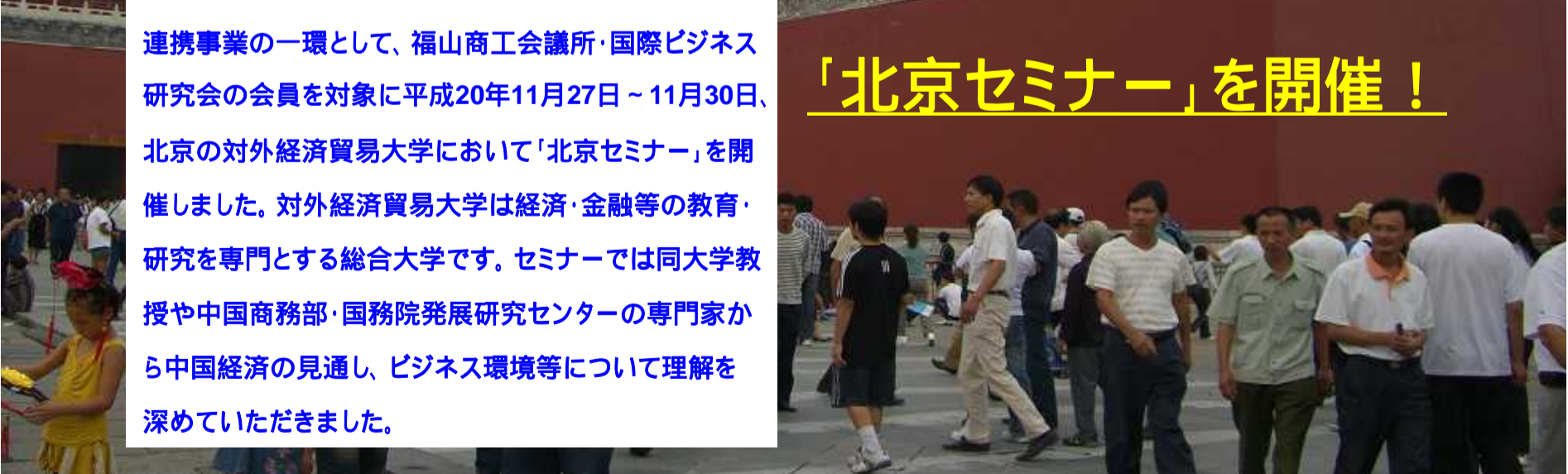


社会連携研究推進事業 プロジェクト4のコンセプト



連携事業の一環として、福山商工会議所・国際ビジネス研究会の会員を対象に平成20年11月27日～11月30日、北京の対外経済貿易大学において「北京セミナー」を開催しました。対外経済貿易大学は経済・金融等の教育・研究を専門とする総合大学です。セミナーでは同大学教授や中国商務部・国務院発展研究センターの専門家から中国経済の見通し、ビジネス環境等について理解を深めていただきました。

「北京セミナー」を開催！



プロジェクト4 研究テーマの紹介

テーマ1 中国ビジネスのリスクマネジメント

担当: 経済学部国際経済学科 大久保勲

急激に発展しつつある中国には日本を初めとして、世界中から数多くの企業が進出します。今後、中国経済はどのような発展の道を歩むのでしょうか。そして、この中国におけるビジネスにはどのようなリスクが伴うのでしょうか。大久保のテーマは中国ビジネスに伴うリスク管理の研究です。最近、下記の論文を発表しています。また、「21世紀中国総研」のメンバーとして同総研のホームページ上の「大久保勲の人民元論壇」において人民元の動向・経済情勢を定期的に発信しています。

市場経済化の過程にある中国のリスクについての初歩的考察

リスク管理の観点からの人民元相場動向分析

リスク管理面から見た中国経済の体質的变化についての初歩的考察



テーマ2 対中国直接投資の研究

担当: 経済学部国際経済学科 富士彰夫

中国に対する海外からの投資は拡大の一途を辿ってきました。しかしながら、中国経済の先行きを危ぶむ声も聞かれるようになりました。対中国直接投資はどのような問題を抱えているのでしょうか。本テーマでは対中国投資の研究を進めています。ご承知のように備後地域からは数多くの企業が中国に進出しています。対中国直接投資の種々の比較研究は地元社会・企業へ貢献できることが多いと思われます。投資に対するアドバイザー的な役割も果たしてまいります。また、中国進出企業の方々には共同研究のご協力もお願いいたしております。

テーマ3 中国の会計制度に基づく中国進出企業支援策の研究

担当: 経済学部税務会計学科 許霽

中国の経済発展や海外企業の進出等は中国の会計制度にも影響を与え、また世界中が中国の会計制度を熟知する必要に迫られてきています。許は中国出身を武器に優れた研究成果を生み出しています。許は会計分野を専門としており、出身国・中国の会計制度に関する研究を、中国に進出している地元の産業界および企業の支援に生かそうと試んでいます。これまでに、次のような論文を発表しています。

中国に於ける会計制度の展開

中国統一会計制度についての一考察(1)

中国統一会計制度についての一考察(2・完)



テーマ5 福山地域に於ける中国語教育の現状と需要、および対象別中国語教授法の研究

担当: 留学生センター 趙建紅

趙の専門領域は中国語・中国文学です。孔子学院における中国語教育の運営にも関わっています。福山地区の中国語教育・研究を通じて地元企業との連携を深めようとしています。

中日羽衣説話考

日本的狐妻故事考

日本動物報恩故事小考 などの論文を発表しています。

テーマ4 中国におけるエネルギー事情の研究

担当: 経済学部経済学科 島敏夫

島の専門領域は「石油」です。その石油市場の研究には経済発展とともにエネルギーの大量消費時代に入った中国のエネルギー問題を抜きにすることはできません。中国のエネルギー問題は地元の中国進出企業、ひいては世界経済にとって非常に重要な問題であります。そういう視点から島は近年、次のような論文を発表しています。

中国の中東原油依存の方向性

アメリカの石油事情

原油価格決定方式の変遷と現状

